



平成 20 年 3 月 11 日

各 位

上場会社名	<b>日 清 紡</b>
コード番号	3105
代表者名	取締役社長 岩下俊士
問合せ先	取締役専務執行役員 経理本部長 鶴澤 静
	TEL 03-5695-8846

### 子会社の業績予想の修正等に関するお知らせ

当社子会社である CHOYA 株式会社（ジャスダック 上場）が、本日「特別損失の発生に関するお知らせ」および「平成 20 年 1 月期通期（連結・個別）業績予想の修正に関するお知らせ」を公表しましたので、お知らせいたします。

この業績予想の修正が当社の平成 20 年 3 月期（連結）業績に与える影響は軽微であります。

以 上

添付資料 CHOYA 株式会社

「特別損失の発生に関するお知らせ」

「平成 20 年 1 月期通期（連結・個別）業績予想の修正に関するお知らせ」

平成 20 年 3 月 11 日

各 位

会 社 名 C H O Y A 株 式 会 社  
代表者氏名 取締役社長 野 上 浩  
( J A S D A Q ・ コード 3592 )  
問合せ先 取締役常務執行役員 日岐 晋三  
Tel (03)3662-2281

### 特別損失の発生に関するお知らせ

当社は、平成 20 年 1 月期決算において、下記の通り特別損失が発生しますので、その概要をお知らせ致します。

#### 記

#### 1. 特別損失の内容(個別)

- (1) 当社子会社 CHOYA タケナカ株式会社(当社持株比率 100%)は、平成 20 年 1 月期決算において、1 億 9 百万円の債務超過となったため、子会社投資損失引当金繰入額 1 億 9 百万円(平成 19 年 7 月中間期 6 千 6 百万円計上済)を計上する見込みであります。
- (2) 当社子会社高山 CHOYA ソーイング株式会社(当社持株比率 100%)は、平成 20 年 1 月期決算において、純資産が著しく減少したため、子会社株式評価損 1 億 5 千 9 百万円を計上する見込みであります。

#### 2. 特別損失の内容(連結)

- (1) 当社子会社枚方物流株式会社(当社持株比率 100%)は、平成 20 年 2 月 29 日解散に伴い、「子会社の解散に関するお知らせ」平成 20 年 2 月 22 日付発表)特別退職金として 1 千 9 百万円を計上する見込みであります。
- (2) 当社子会社アリエス株式会社(当社持株比率 100%)は平成 19 年 12 月 28 日付、発表いたしました「当社子会社の固定資産の譲渡に関するお知らせ」について、当該子会社の固定資産の譲渡に伴う影響額は、平成 21 年 1 月期としておりましたが、資産滅失及び建物除却費用等について、平成 20 年 1 月期固定資産除却損として 5 千 7 百万円を計上する見込みであります。

#### 3. 業績に与える影響

上記につきましては、本日発表いたしました「平成 20 年 1 月期通期業績予想の修正に関するお知らせ」に織り込み済みであります。

以 上

平成 20 年 3 月 11 日

各 位

会 社 名 C H O Y A 株 式 会 社  
 代 表 者 氏 名 取 締 役 社 長 野 上 浩  
 ( J A S D A Q ・ コード 3592 )  
 問 合 せ 先 取 締 役 常 務 執 行 役 員 日 岐 晋 三  
 T e l ( 0 3 ) 3 6 6 2 - 2 2 8 1

## 平成 20 年 1 月期通期(連結・個別)業績予想の修正に関するお知らせ

平成 20 年 1 月期 (平成 19 年 2 月 1 日 ~ 平成 20 年 1 月 31 日) の業績予想について、平成 19 年 9 月 26 日付にて発表いたしました業績予想を下記の通り修正いたします。

平成 20 年 1 月期 連結業績予想の修正

(1) 通期 (平成 19 年 2 月 1 日 ~ 平成 20 年 1 月 31 日)

(単位: 百万円)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	当 期 純 利 益
前回予想(A)	11,450	420	450	120
今回修正(B)	10,170	1,170	1,230	960
増減額(B-A)	1,280	750	780	840
増減率	11.2%	-%	-%	-%

(2) 修正理由

売上高につきましては、天候不順による衣料品小売市場の低迷により、当社グループも秋冬物ドレスシャツの売上が伸び悩み下期を通じて流通在庫の減少及び返品が予想以上に増加いたしました。更にオーダーシャツ部門の 12 月ギフト商戦が苦戦したことならびに全国的な厳冬により例年 1 月に春物商品の出荷を行うところ納品抑制がかかったことにより、百貨店部門のドレスシャツ・カジュアルウェアで約 7 億円(前期比約 15%減)、オーダーシャツ部門で約 1 億 8 千万円(前期比約 1%減)、量販店部門で約 4 億円(前期比 1%増)と売上の落込みが大きく 101 億 7 千万円(前回予想比 12 億 8 千万円の減少)と予想を大幅に下回る見込みであります。

営業損失につきましては、上記売上高の減少に伴う売上総利益の減少が約 6 億 6 千万円と大きく、また販売費及び一般管理費では売場ファッションアドバイザーにかかる人件費の増加 6 千 6 百万円、物流統合に伴う運賃・物流経費の予想以上の増加など販売費が増加いたしました。更に売上高の減少に連動しての工場生産投入の減少による子会社生産部門の業績悪化等も営業損失 11 億 7 千万円(前回予想比 7 億 5 千万円の悪化)と予想を下回る見込みであります。

経常損失につきましては、上記の理由により 12 億 3 千万円(前回予想比 7 億 8 千万円の悪化)と予想を下回る見込みであります。

当期純損失につきましては、上記の理由による減少に加えて、子会社の固定資産除却損等により 1 億 9 百万円の特別損失を計上の予定であり 9 億 6 千万円(前回予想比 8 億 4 千万円の悪化)と予想を下回る見込みであります。

## 1. 平成 20 年 1 月期 個別業績予想の修正

(1) 通期（平成 19 年 2 月 1 日～平成 20 年 1 月 31 日）

（単位：百万円）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回予想(A)	10,770	470	480	170
今回修正(B)	9,500	1,140	1,170	1,050
増減額(B - A)	1,270	670	690	880
増減率	11.8%	-%	-%	-%

### (2) 修正理由

売上高につきましては、連結業績で記載の理由により 95 億円(前回予想比 12 億 7 千万円の減少)と予想を大幅に下回る見込みであります。

営業損失につきましては、連結業績で記載の理由により 11 億 4 千万円(前回予想比 6 億 7 千万円の悪化)と予想を下回る見込みであります。

経常損失につきましては、連結業績で記載の理由により 11 億 7 千万円(前回予想比 6 億 9 千万円の悪化)と予想を下回る見込みであります。

当期純損失につきましては、連結業績で記載の理由に加え、特別損失に子会社株式評価損 1 億 5 千 9 百万円、子会社の投資損失引当金繰入額 4 千 2 百万円の追加計上により 10 億 5 千万円(前回予想比 8 億 8 千万円の悪化)と予想を下回る見込みであります。

今回の業績修正値につきましては、現在入手可能な情報に基づき算出したものであり、実際の決算とは異なる可能性があります。